

別 紙

意見・質問	回 答
<p>1. 個別審議対象案件の抽出について 特になし</p>	
<p>2. 個別審議対象案件の審議</p> <p><u>(1)一般競争入札方式（総合評価落札方式）</u></p> <p>【スピントロニクスロジック設計システム 一式】 ○契約概要等</p> <p>○調達の対象となり得る業者、入札しなかった業者の理由</p> <p>○契約相手方は、過去にも同様の実績があるのか？</p>	<p>本システムは、地域企業と連携しつつ東北地域の新産業創出・事業展開と地域活性化を図るための環境整備の一環として、スピントロニクスロジック設計に供するためのサーバ群及びその管理装置等一式を導入するものであり、以下のような構成となっている。納期は約5ヶ月である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ロジック環境整備用サーバ 9台 2. ソフトウェア環境整備用サーバ 9台 3. バックアップサーバ 18台 4. 無停電電源装置 9台 5. データセンターグリーンシステム 1式 6. セキュリティ関連装置 1式 7. 19インチラック 5台 <p>製品の特特殊性として、それぞれ独立して運用し、多用途に供することを想定した汎用性の高い物理サーバ群である。</p> <p>説明書交付者12者の内訳は、①理科学機器販売業1者、②一般財団法人1者、③半導体製品製造・販売業1者、④アプリケーション開発業1者、⑤情報通信・ネットワークサービス業2者、⑥コンピュータシステム製造・販売業5者、⑦生活協同組合1者（契約相手方）である。①～⑤については本件に参入できる業者ではなく、参考までに説明書を受領したとのことである。⑥5者に確認したところ、以下のような理由から、応札を見送ったとのことである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮想サーバや大規模サーバに関するノウハウが希薄 ・調達の規模が大きく、必要な技術を有する人員の確保が困難 <p>2019～2023年度で、10件程度の実績がある。</p>

意見・質問	回答
<p>(2)一般競争入札方式(最低価格落札方式) 【300mm シリコンウェハー熱酸化膜付け加工業務】 ○契約概要等</p> <p>○予定価格の積算根拠</p> <p>○低入札(落札率が低い)であるが履行可能と判断した理由</p> <p>○落札率が低いのはどのような事情か?</p> <p>【令和5年度東北大学建築物定期調査報告業務(防火設備)】 ○予定価格の積算根拠</p> <p>○低入札であるが履行可能と判断した理由</p> <p>○定期調査とあるが、前年度も同様の業務委託はあったのか?また、契約相手方は同じか?</p> <p>【東北大学空調等第一種特定製品点検業務】 ○契約概要等</p>	<p>本業務は、研究開発デバイスの特性評価に用いるベースを作成するため、下地となるウェハーに熱酸化膜加工を行うものである。</p> <p>当該加工には高度かつ専門的な知識及び技術が必要であり、比較する指標が見当たらないことから、各応札者より提示があった参考見積額のうち最も低廉な額を採用して予定価格とした。</p> <p>本契約は、予定総額が本学契約事務取扱細則に定める金額以下のため、低入札調査基準価格を設定していない。そのため、予定価格を大幅に下回る金額での入札であったものの、低入札調査の対象とはならず当該金額で落札となったものである。</p> <p>契約相手方は本学において類似業務の履行実績を複数有しており、本業務においても問題なく履行を完了している。</p> <p>入札者数は2者であり、2者間での競争が働き複数回の入札が行われた結果、この契約金額となった。</p> <p>過去の入札参加業者から参考見積を徴取し、最も低廉な参考見積を基に実勢価格帯を勘案した額を予定価格とした。</p> <p>入札価格の根拠として、入札者が検査業務を外注せず自社で実施することや繁忙期を避けた日程で業務を実施することなどにより、人件費の低減が可能のため、とのことであった。</p> <p>このことは、本学契約事務取扱細則に定める事由に該当することから、履行可能と判断した。</p> <p>毎年定期的に行っている業務である。令和4年度は、別の業者が落札した。</p> <p>本業務は、本学各キャンパスに設置されている業務用空調・冷凍冷蔵機器のうち、フロン類を冷媒として使用している製品について、法令に基づく定期点検を実施するものである。</p>

<p>○予定価格の積算根拠</p> <p>○低入札であるが履行可能と判断した理由</p> <p>○毎年行われている業務か？また、契約相手方は同じか？</p> <p><u>(3) 随意契約方式（企画競争）</u></p> <p>【令和7年度入試問題等製造業務】</p> <p>○契約概要等</p> <p>○評価結果、企画競争内容等</p> <p>○過去3年間の同種業務の応募者数、契約金額</p> <p>○一者応札の理由</p> <p>○過去の応札業者数は？</p> <p>(4) 随意契約方式（見積合せ） 該当なし</p> <p>(5) 随意契約方式（競争性のない随意契約） 【全身性強皮症に伴う間質性肺疾患（SSc-</p>	<p>業者から提示があった参考見積書と、積算資料や所定のレート等を用いて積算した額を比較し、より低廉な参考見積額を予定価格とした。</p> <p>履行の可否について調査を実施したところ、人件費について最低賃金を下回らない積算が行われていたことや本学及び他の官公庁等において多数の類似実績があったこと、などが確認できた。</p> <p>このことは、本学契約事務取扱細則に定める事由に該当することから、履行可能と判断した。</p> <p>3年に1度の業務なので、前回は2020年度に実施している。前回も同様の業者が落札した。</p> <p>本件調達の本学の信用に関わる重要な入試業務であり、①入試問題の完全な秘密保持体制を有していること、②品質（印刷ミスや誤字脱字など、一切の瑕疵がないこと）の保証がされること、③災害やウイルス感染症等の予期しない事態が発生した場合でも、入試を円滑に実施できる体制を有すること、及び④本学との連携を密にし、効率的な作業スケジュールを提案することの4点が求められる。</p> <p>本件の提案者は1者であり、審査者は8名。上記①～④が評価における主なポイントとなっており、「不可」の評価はなかった。</p> <p>過去3年間の応募者数等について説明した。</p> <p>説明書交付者5者の内訳は、①印刷業者が4者（契約相手方含む）、②語学サービス業者が1者であった。各者に確認したところ、②については本件に参入できる業者ではなく、参考までに募集公告を受領したとのことである。①のうち契約相手方以外の3者については、プライバシーマークやISO認証の取得において要件を満たしていないため、応募を見送ったとのことである。</p> <p>2020年度は、2者から応札があった。</p>
---	--

<p>ILD) に対する PAI-1 阻害薬 TM5614 の第Ⅱ相医師主導治験に関する治験支援業務・治験調整事務局業務】</p> <p>○契約概要等</p> <p>○随意契約の理由</p> <p>○治験支援業務と事務局業務が別個に発注される理由</p>	<p>本業務は、TM5614 の安全性・有効性を検討する臨床試験(治験)を実施するにあたり、必要な手続きや調整、モニタリング、データマネジメント等を委託するものである。</p> <p>本業務では、2017 年度から実施している臨床試験(治験)のデータを継続活用し、一貫性のある管理体制の下、データの正当性を担保する必要がある。契約相手方は、2017 年度から本業務を受託しており、上記を担保できる唯一の業者であることから契約を締結しているものである。</p> <p>受託後に再委託していた治験支援業務について、2020 年度以降は再委託先が直接受託することになったため。</p>
---	---